

今年は夏祭りに行こう



コロナや台風でここ数年中止が続いた夏祭りを今年は復活いたします。例年通り、カラオケや踊りを募集します。夜店も復活します。(ただし、飲み物とヨーヨー釣り等で食べ物の提供はありませんのでご了承下さい。)



花火や豪華景品が当たる抽選会、子ども達のゲームは例年通り行う予定です。

雨天の場合は当日午前7時過ぎには放送でお知らせします。出来る場合は、小学校の体育館をお借りして実施します。詳しくは、自治会長さんかコミセンまでお問い合わせください。

紫陽花が咲きました。



毎年3回手入れをしている県道沿いの紫陽花が今年も綺麗に花を咲かせました。

# 第3回 平佐東レキバナ(歴史話)講話 (茶園三洋さん)

入来院(7代)重頼(しげより)と北郷(3代)久精(ひさきよ)ゆかりの地

私たちの平佐東地区は、歴史的には古く(鎌倉末期・戦国時代以降～安土桃山時代:豊臣秀吉が島津氏討伐を果たす頃=「泰平寺で和睦」まで)は入来院氏の勢力の範囲にあった。

一方、秀吉の太閤検地策により宮崎県から移ってきた北郷(ほんごう)氏が今の平佐西・天辰・宮里・高江を支配する事(1595年～)になった。入来院重頼は、当時島津氏と対抗する勢力に組し、いくつかの合戦をしているが、1397年に入来院氏の拠点:清敷城(今の入来小学校の裏山)を島津勢力に占領されて、転居・転戦をよぎなくされた一時があった。その時分に平佐東地区に大に関わった形跡がある。頼重の墓といわれるものが正込にあり、戸田観音の懸(かけ)仏(青銅製の裏面=裏木)には、重頼の名前と共に前回紹介した持法院淵上平徳寺十一面観音」という墨書が見える。ほかに応永13(1406)年の期日があり、子(重長)に家得を譲った年と重なる。

北郷3代目の久精は、時の徳川将軍:家光に従い犬追物に同行したとの記録がある(川内市史参照)。また、高城地頭や隈之城地頭の役を勤めて1670年に許可を得て隠居した。1675年に戸田に転居し、1679年には65歳で病没したとの記録もある。墓は北郷氏歴代の当主が眠る梁月寺(平佐西地区)にある。この2人(領主殿様)は平佐東地区に深く関わったことは間違いなさそうである。

次回は天御中主(あめのみなかぬし)神社 通称妙見神社のお話です。お楽しみに



6月からコミ協職員になられた三浦幸恵さんです。これから、よろしくお願いします。



正込地区にある入来院重頼のものと思われるお墓

## 1人 片道 300円

なるべく乗り合わせでの、ご利用をお願いします。

予約や利用の仕方など、詳しく聞きたい方は、コミセンまで連絡ください。



平佐東地区  
コミュニティセン  
ター

- 7月 3日(月) ポイ捨て禁止広報立哨
- 9日(日) 女性学級
- 12日(水) 民児協
- 15日(土) 灯籠作り(PTA)
- 20日(木) 第2回夏祭り実行委員会

☆ 7月慰霊碑掃除当番 ..戸田自治会